No.284 隔月刊

2025



街に、ルネッサンスー

UR都市機構

https://www.ur-net.go.jp/

団地イベントピックアップ! …… 4 令和7年度 入居者名簿書換えのご案内 …… 6

簡単おうちレシピ/プレゼント ………… 8 編集・制作 (株)高速オフセット

श्रिकिकिकी इसि

武庫川 (兵庫県西宮市)

毎回テーマを決めて、団地生活の魅力を紹介す る「団地deミッケ」。8月号は武庫川団地に新た に開設された共生型地域交流拠点「つどい場ま んなか」のオープニングセレモニーに参加しま した。地域住民がボランティアで運営し、赤ちゃ んからご高齢の方まで世代を超えてつながるつ どい場を紹介します。







つどい場まんなか

info

₹ 武庫川団地19号棟2階 ○ 月~金曜 12 ~ 18時

▲つどい場 まんなかの Instagram





ます。「つどい場まんなか」を主催

するのは、団地にお住まいの方が

ランティア団体「にじいろテラス」 自習室の運営などを行ってきたボ 中心となり、子育ての支援活動

千佳さんから「地域の諸先輩方に 好き、と気軽に声を上げてほし とがやってみたい、こういうのが 利用いただく皆さんで、こんなこ 支えていただき、3年以上かけて 治会や地区社会福祉協議会、UR 多くの住民が足を運んだほ たどり着きました。今日からはご などから多くの関係者が参加 した。にじいろテラス代表の木下 モニーには、 か、自 しま

多世代の交流が 自然と生まれる すんが続々とつどい場に入場しさんが続々とつどい場に入場しさんが続々とつどい場に入場しました。広々として明るい雰囲気の中、多くのイスとテーブルが設置され、自然と隣り合う人と会話が生まれます。広々したキッズスペースで子どもたちが思い思いの絵本や児童書を選んで、寝転がって読む姿も見られました。 が生まれます。広々したキッズスペースで子どもたちが思い思いの絵本や児童書を選んで、寝転がって読むい思いの。 が生まれます。広々したきたおどもと、おしゃべりしにきたおどもと、おしゃべりしにきたおが思い思いのんは話してくれました。これからる場所になってほしい」と木下さんは話してくれました。これからる場所になってほしい」と木下さんは話してくれました。これからる場所がどのような色に染まっていくのか、利用者の皆さんも楽 みにしている様子でした。

宮市の各地で設置が進められてい合いの場になることを目指し、西設の交流の場として、地域の支え の場のこと。「行けば誰かいる」常 が参加することができるつながり は、世代や分野を限定しない、誰も れました。共生型地域交流拠点と

協議会の田邉会長は「誰もが集い、協議会の田邉会長は「誰もが集い、 出会い、交流できるみんなの居場 所として、児童センターや公民館 とも連携して、地域交流拠点の両 をも連携して、地域交流拠点の両 輪として発展していただけるよう 心から願っています。私たちも積 極的にお手伝いするのでいつでも 声を掛けてください」と述べました。

交流拠点「つどい場まんなか」の

6月2日、武庫川で共生型地

世代を超えて

つながる場」が誕

生

オープニングセレモニーが開催さ

水漏れ・断水・停電などのトラブルがあった場合 24時間緊急事故時の連絡先

緊急事故受付センター

20570-004-001

(または 206-6969-2151)